



まちの安全を守るため 訓練に励む消防団

表紙の写真

消防演習の
一斉放水訓練

11月5日、令和5年度花巻市消防演習を北上川・朝日橋下流右岸河川敷で開催しました。消防団員800人が参加し、隊列を組んで行進する小隊訓練や、北上川から取水し数台のポンプを経由して送水する火災想定訓練、55台の消防ポンプによる一斉放水訓練などを実施。災害に強いまちづくりに向け、団員の結束力を深めました。

地方自治功労



藤井 英子^{えいこ}さん

(若葉町 70歳)

市の基盤整備促進や議会体制の構築に尽力

平成12年8月に花巻市議会議員として初当選して以来、連続6期18年間市議会議員を務めました。

議員在任中は、総務、文教、産業建設、福祉の各常任委員会委員を務め、産業建設常任委員会では委員長、福祉常任委員会では副委員長を務めたほか、花巻空港臨空都市構想推進、岩手労災・県立大迫病院対策、花巻市議会議員政治倫理検討、広報広聴などの各特別委員会に所属し、市の基盤整備促進や議会体制の構築に尽力しました。

教育文化功労



似内 利正^{としまさ}さん

(高木 75歳)

卓越した指導力でスポーツ振興に尽力

花巻東高等学校(旧谷村学院高等学校)の教諭および陸上部監督として、生徒の健全育成と競技力向上に努める中、昭和58年4月に花巻市陸上競技協会の理事に就任。以来、理事長を経て、平成27年4月から令和5年3月までは会長を務め、本市陸上競技の強化・普及、後継者の育成に尽力しました。

昭和63年4月には花巻市体育協会理事に就任。平成6年の財団法人化、平成26年の一般財団法人化に取り組みました。令和元年の同協会の会長就任後は、コロナ禍における施設管理やスポーツ大会運営などの難題に対処するなど、卓越した指導力を発揮されました。

令和5年度
市勢功労者表彰

11月3日、本市の最高権威の表彰である市勢功労者の表彰式を花巻温泉ホテル紅葉館で開催しました。市勢の発展に大きく貢献したことにより、二つの部門で表彰された4人の皆さんを紹介します。

【問い合わせ】本館総務課(☎41-3506)

地方自治功労



亀澤 健^{けん}さん

(葛 70歳)

合併後の行財政改革、行政運営に尽力

昭和51年4月に花巻市に入庁して以来、41年余りにわたり公務の遂行に努め、市勢の発展と地方自治の進展に尽力しました。

平成18年1月の市町合併時には財政課長を務め、新市における行財政改革に尽力。その後は、財務部長、政策推進部長などの要職を務めました。

平成26年2月から平成30年2月までは花巻市副市長を務め、市長の補佐役として職務に献身的かつ真摯な態度で精励して円滑な行政運営に尽力しました。



①受賞者の皆さんと上田市長②表彰式で上田市長から表彰状を受け取る受賞者の皆さん
③受賞者を代表してあいさつし、受賞の喜びと感謝の言葉を述べる似内さん

地方自治功労



藤原 晶幸^{しょうこう}さん

(湯本 74歳)

議会の運営と議会体制の構築に尽力

平成18年8月に花巻市議会議員として初当選して以来、連続4期16年にわたり市議会議員を務めました。

議員在任中は、総務、文教、福祉、産業建設の各常任委員会、議会運営委員会に所属。福祉常任委員会と産業建設常任委員会では委員長を務めたほか、花巻空港対策、議会改革検討、新花巻図書館整備の各特別委員会に所属し、市勢発展に尽力しました。

平成27年5月からは花巻市議会副議長に就任。令和3年10月から令和4年7月までは新市発足後第6代花巻市議会議長として、議会の円滑な運営および議会体制の構築に努めました。

花巻市明るい選挙啓発ポスターコンクール

入選作品を紹介します

将来有権者となる児童生徒の皆さんが、選挙を身近に感じ、興味を持つきっかけとなるよう実施している「明るい選挙啓発ポスターコンクール」。本年度は小学校の部に65点、中学校の部に30点の応募がありました。その中から同コンクール審査会において入選した作品を紹介します。

【問い合わせ】花巻市選挙管理委員会事務局(☎41-3603)

中学校の部



最優秀賞
花巻中3年
田中皓大さん

小学校の部



最優秀賞
湯本小6年
檜山愛衣莉さん

優秀賞



花巻中3年
菅崎雄大さん



花巻中1年
高橋真琴さん



湯本小6年
佐々木詩花さん



湯本小6年
高橋桃花さん



石鳥谷中3年
谷村日向子さん



花巻中3年
坂下琥珀さん



湯本小6年
藤根旭さん



湯口小2年
三浦歩高さん

第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン(素案)

皆様のご意見をお寄せください

市では、「第2次花巻市まちづくり総合計画」の長期ビジョン(素案)を作成しました。この素案について、市民の皆さんからのご意見を募集します。

【問い合わせ】本館秘書政策課(☎41-3503)

第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン(素案)のイメージ

計画期間の最終年度(令和13年度)の市のありたい姿である「将来都市像(豊かな自然 安らぎと賑わい みんなでつなぐ イーハートブ花巻)」の実現に向け、まちづくりの六つの分野を設定。

さらに、人口減少のスピードを緩やかにし、市全体の活力を持続させていくため、六つの分野を横断的、重点的に進めていく「重点施策推進プロジェクト」を設け、将来都市像の実現を目指します。

将来都市像
豊かな自然 安らぎと賑わい
みんなでつなぐ イーハートブ花巻



「第2次花巻市まちづくり総合計画」とは何か、おさらいしましょう
総合計画は、今後のまちづくりの方向性や将来像を示す、市の最も重要な計画です。
現在の「花巻市まちづくり総合計画」は令和5年度末で計画期間が終わります。市では、令和6年度から13年度までの8年間を計画期間とする「第2次花巻市まちづくり総合計画」を策定するため、まちづくり市民ワークショップや

関係団体との意見交換、地域説明会など、市民の皆さんに参画いただきたいながら作業を進めています。
本計画は、将来都市像などを示す「長期ビジョン」と、より具体的な事業や目標値などを掲載する前期4年間、後期4年間の「アクションプラン」の2層構造とする予定です。市では、このたび長期ビジョンの素案を取りまとめました。
※本計画の策定状況は、引き続き広報はなまきや市ホームページなどで随時お知らせします

長期ビジョン(素案)のパブリックコメントを実施します

パブリックコメントとは、計画案などを公表して市民に意見を求め、出された意見を考慮して計画などを決定する方法です。皆様のご意見をお寄せください。

- 期間 11月20日(月)～12月19日(火)
- 公表方法 ▶本館秘書政策課▶本館総務課▶各総合支所地域振興課▶まなび学園▶各振興センター▶各図書館▶花巻保健センター▶なは

んプラザ▶イトーヨーカドー花巻店 ぶらっと花巻一などに備え付けるほか、市ホームページ(11月20日公開)に掲載します



- 意見の提出方法 ①住所②氏名③電話番号④意見を明記の上、持参、郵送、ファクス、市ホームページ内投稿フォームのいずれかで下記へ
- 問い合わせ・提出 本館秘書政策課(〒025-8601 花巻町9-30 ☎41-3503 ☎24-0259 ✉keiei@city.hanamaki.iwate.jp)

引き続き自己負担
はありません

新型コロナワクチン接種 秋開始接種を実施中です



1 初回接種が終わった人

■65歳以上の人[秋開始接種を受けるための申請は不要ですが、ワクチン接種の予約は必要です]

接種可能な時期ごとに接種案内をお送りしますので、届き次第、接種案内に記載の方法でワクチン接種の予約を行ってください。

なお、春開始接種(本年5月～9月19日までの接種)を受けた人は、申請もワクチン接種の予約も不要です。原則として、春開始

接種と同じ医療機関(集団接種で受けた場合は、アンケートで希望した医療機関)での接種となるよう、市で接種日時を指定して通知します(*)。指定の日時などに不都合がある場合は、医療機関または健康づくり課(☎41-3605)へ連絡をお願いします。

■5～64歳の人[秋開始接種を受けるための申請もワクチン接種の予約も必要です]

接種を希望する人は、まずは申請をお願いします。申請いただいた人の接種案内は順次、発送していますので、お手元に届き次第、接種案内に記載の方法でワクチン接種の予約を行ってください。

なお、12歳以上の人で春開始接種を受けた

人は、申請もワクチン接種の予約も不要です。原則として、春開始接種と同じ医療機関での接種となるよう、市で接種日時を指定して通知します(*)。指定の日時などに不都合がある場合は、医療機関または健康づくり課(☎41-3605)へ連絡をお願いします。

*…市からオレンジ色の封筒が届き次第、必ず開封して接種日時などをご確認ください

秋開始接種を受けるための申請はインターネットまたは電話で行ってください

①市ホームページ内申請
フォーム



②電話(健康づくり課)
☎41-3605(月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分)

■乳幼児(生後6カ月～4歳)

[秋開始接種を受けるための申請は不要ですが、ワクチン接種の予約は必要です]

接種可能な時期ごとに接種案内をお送りしますので、届き次第、接種案内に記載の方法

でワクチン接種の予約を行ってください。

ワクチン接種の予約方法

①専用ウェブサイト
(<https://g032051.vc.liny.jp>)



④病院受診時に予約
かかりつけ医などの病院を受診した際に予約ができます

②LINE(ライン)アプリ
(<https://covid19.liny.jp/032051>)



⑤医療機関に電話予約
電話予約が可能な医療機関に限ります

③健康づくり課に電話予約
☎41-3605(月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分)

※予約方法は医療機関ごとに異なります。詳しくは、接種案内に同封して接種希望者へお知らせします

2 初回接種がまだの人

初回接種を希望する生後6カ月以上の方は健康づくり課(☎41-3605)へご相談ください。

空気が乾燥する時期に入り、インフルエンザが流行しています。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐため、▶小まめな換気▶小まめな手洗いやうがい▶場面に応じた正しいマスク着用—など、一人一人が基本的な感染対策に取り組みましょう。



アイコンの説明: お知らせ、学び、催し、保健、募集



花巻中央広場イルミネーション ヒカルヒロバ 2023

【問い合わせ】
新館都市政策課(☎41-3569)

花巻中央広場イルミネーション「ヒカルヒロバ 2023」を実施します。初日の12月2日(土)はモミの木の飾り付け体験や、キッチンカーの出店もあります！



きらびやかな照明や幻想的な明かりのともるオブジェをお楽しみください。

■点灯期間

12月2日(土)～令和6年2月14日(水)

■点灯時間

午後4時30分～午前0時

■会場

花巻中央広場、旧まちなかビジターセンター周辺

*花巻中央広場で出店するキッチンカーや屋台などを随時募集しています。希望する人は新館都市政策課(☎41-3570)までご相談ください

モミの木の飾り付け体験

花巻地区電気工事業協同組合のご協力により、イルミネーションの飾り付け体験を行います。

皆さんでまちのシンボルツリーへ飾り付けしてみませんか。

◆対象 小学生以下

◆飾り付け日時

12月2日(土)、午後3時

◆集合場所

旧まちなかビジターセンター前

◆定員 30人程度(当日先着順)

※参加無料、申し込み不要です。また、点灯式を午後4時30分ごろから行います。見学は自由です

◆問い合わせ 花巻地区電気工事業協同組合(☎24-5555)



市民参画の実施予定を公表します

【問い合わせ】
本館地域づくり課(☎41-3514)

まちづくりに関する重要な計画などの策定や変更を行う場合、市民の皆さんの声を反映させるため、市民ワークショップやパブリックコメント、意見交換会などを実施しています。新たに追加された市民参画の実施予定は下表のとおりです。

市民参画の実施予定

計画などの名称	計画などの内容	方法	実施時期(予定)	担当部署
矢沢地区における義務教育学校設置に係る基本構想・基本設計	矢沢地区に設置予定の義務教育学校(小中一貫校)の教育目標や目指す姿などの基本的な考え方、施設の必要機能や規模などの整備方針などを「基本構想」として定めます。その基本構想に基づき、建物の構造や機能、レイアウト、建物の内外のデザインなどの基本を設計します	矢沢地区の義務教育学校設立委員会における意見聴取	令和5年11月～令和6年7月、計4回	教育委員会 教育企画課
		ワークショップの実施[①矢沢小・中学校PTA、矢沢地区関係団体②矢沢小・中学校全児童生徒(小学校5年生以上)]	①令和5年12月、計1回 ②令和5年12月、計1回	
		地域説明会(①矢沢地区住民②矢沢小・中学校PTA)	①令和6年4月・7月、計2回 ②令和6年4月・7月、計2回	



*市民参画の実施予定や実施結果については、市ホームページでも公表しています



見つけた 新しいまちなかでの過ごし方

【問い合わせ】
本館商工労政課
(☎41-3534)



7月23日(日)

①中央広場に用意されたたくさんの木のおもちゃで、楽しそうに遊ぶ子どもたち②自由にスケートボードやスケートボード体験ができるスペース③広い道路をキャンパスにして、チョークで絵を描く高校生たち④フオトスポットとしてアーケードを彩る色とりどりの傘



⑤



8月25日(金)~27日(日)

⑤ストリートハンドボールと車いすハンドボールの体験スペース⑥⑦無料貸し出しの焼き台と炭を使って、道路でバーベキューを楽しむ参加者たち⑧大堰川プロムナードで行われた絵本や紙芝居の読み聞かせ⑨神輿体験で神輿を担ぎ、まちを練り歩く子どもたち



⑧



④

③



⑩

⑩⑪カフェをはじめ、さまざまなお店が出店。スラックラインなども設置され、思い思いにくつろぐ参加者たち⑫自然観察イベントで川遊びを楽しむ子どもたち⑬夜の大堰川プロムナードを彩る、花巻傘と成島和紙によるライトアップ⑭かがり火のもとで行われた上根子神楽の演舞



⑬



⑪



9月24日(日)

⑭

公共空間活用ミーティングを開催します ストリートの未来デザイン～市民の力でストリートを居場所にかえる！～

- 日時 12月5日(火)、午後6時30分(受け付けは午後6時15分から)
- 会場 マルカンビル大食堂
- 講師 柏アーバンデザインセンター副センター長 安藤哲也さん
- 定員 50人(先着順)
- 参加料 無料

- 申込期限 11月30日(木)
- 申し込み方法 市ホームページ内申し込みフォームから申し込み、またはメール・電話にて下記へ
- 問い合わせ・申し込み 本館商工労政課(☎41-3534) ✉shoukou@city.hanamaki.iwate.jp



7、8、9月にかけて、花巻中央エリア(花巻中央広場から大堰川プロムナード、上町通りなど)の広場や道路を活用した社会実験を3回に分けて行いました。この実験は、民間事業者から「まちなかでこんなことをしてみたい」「こんな過ごし方をしてほしい」というアイデアを募り、民間事業者主導でさまざまな使い方や過ごし方を試したものです。道路を使ったイベントではあまり行われたことがない路上ペイントやハンドボール、パークユニー、スケートボードなど、多種多様な活用アイデアが寄せられました。そのアイデアの実現に向け、市が関係機関との事前調整を支援。アイデアが形となり、新しい風景がまちなかにも生まれました。

市では、実験を行った民間事業者のほか、来場者、出店者、近隣住民などを対象にアンケート調査などを行い、実験の成果や課題を検討していきます。また、まちなかの公共空間活用ミーティングの開催などを継続して実施しますので、興味のある人は本館商工労政課までお問い合わせください。

COLUMN:Health **健康コラム**

産後うつってなんだろう？

出産後のお母さんは、心も体も不安定になることがあります。産後1週間以内に、涙もろくなる・イライラ感・情緒不安定などの症状が現れる心の状態を「マタニティブルー」といい、一般的には2週間程度で回復します。



「産後うつ」は、産後3カ月以内に食欲がない・眠れない・人に会いたくないなど、一般的なうつ病と共通する症状が現れる心の病気です。人によっては、子どもをかわいいと思えず、自分を責めてしまうことも。産後うつは病院での治療や、ケアをすることで症状が改善します。

- 心と体の健康のためにできること
 - 産後の心と体の健康を保つことは、赤ちゃんの心の安定や知恵の発達のためにも大切です。まずは日頃から自分の心の状態を周りの人に伝えましょう。
 - 産後うつは自覚しにくいともいわれるので、周りの人が産後の心と体の変化を理解することも必要です。周りの人のひと声や気配りが、産後のお母さんを癒やし、治療やケアにつながることもあります。
 - また、お父さんも赤ちゃんとの生活が始まると環境の変化でストレスを感じ、お母さんと同じくらい産後うつのリスクを持つともいわれています。
 - 心配なことや不安なこと、身近に相談相手がないなど、ささいな悩みも1人で抱えこまずに保健師や助産師に相談してみませんか？

【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3609)、子育て包括支援センター(☎41-3500)

市民生活コーナー

「老人施設の入居権を譲ってほしい」に注意！

■どんなトラブルがあるの？
○「近所に老人施設を建設する。市内在住のあなたに入居する権利がある」と電話があった。「必要ない」と断ると「ほかの人に権利を譲っていいか」と聞かれたので承諾した。後日、電話があり「あなたの名義を借りてほかの人の入居が決まった。手続き上、一度あ

なたから5百万円支払ってもらいたい」と言われた。また、弁護士を名乗る人から電話があり「名義を貸すことは違法。3百万円支払わないと裁判になる」と言われた

■注意することは？
○この詐欺は、実在する企業や弁護士など、さまざまな役割の人物をかたつて電話をかけてくる劇場型詐欺といわれる手口です。もっともらしい理由をつけて、不

安にさせるなどして金銭を要求してきます。話を聞かず電話を切ることが一番ですが、難しい場合は留守番電話設定にして対応しないようにしましょう

○一度お金を支払ってしまったと取り戻すことは非常に困難です。話をうのみにせず絶対にお金を支払わないようにしましょう

■困った時は？
○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ



総合花巻病院看護部長からナースキャップを授かる学生

決意新たに 看護の道へ

花巻高等看護専門学校戴帽式

10月13日、花巻高等看護専門学校第49回戴帽式が総合花巻病院(御田屋町)で行われ、今月から病棟実習に臨む1年生34人が看護の道へ大きな一歩を踏み出しました。

式典では、総合花巻病院看護部長から1人ずつナースキャップを授けられた学生たちが、火をともしたろうそくを手にナイチンゲール誓詞を唱和。学生代表の高橋愛結さんは「患者さん一人一人の心身をサポートし、責任感を持って看護師の役割を果たしたい」と誓いました。

気持ちをつないで チームで完走

2023イーハトーフレディース駅伝

イーハトーブレディース駅伝が10月15日に開催されました。女性ランナー5人で総距離15キロをたすきでつなぐレディース・シニアレディースの部と、大人と小学生で2キロを一緒に走る小学生の部が行われた本大会。スタート直前で降り始めた雨を物ともせず、参加者は時に笑顔を見せながらゴールを目指しました。

レディース・シニアレディースの部では、区間を走り終えたメンバーがゴール地点に集結。ラストランナーを迎えて走り切った喜びを分かち合っていました。



たすきをつなぐランナー

癒しの庭で過ごす日曜日

東和ビオガーデン 日曜ショップ

10月1日、東和ビオガーデンで、庭を楽しむためのイベント「日曜ショップ」が開催されました。

東和ビオガーデンは、東和温泉前にある誰でも気軽に出入りできる広大な西洋風ガーデン。針葉樹や宿根草、一年草など日本では珍しい植物を含め、約300種6千本が無農薬で植栽されています。

「日曜ショップ」は、より多くの人にガーデンを訪れてほしいと年4回開催。来場者は、植物苗や雑貨、ドリンクなどの出店を楽しみ、自然に囲まれて癒しのひと時を過ごしました。



▲自然の中で出店を楽しみます



▶ビオガーデンで癒しのひと時

いいトコ発見! **地域おこし協力隊**

花巻の魅力を全国に！世界に！伝えたい！
-観光資源を活用した魅力ある観光コンテンツの創出担当 中村 楓香-

協力隊2年目の中村楓香です。現在、花巻の観光地や飲食店を取材し、SNSで発信することに力を入れています。

近年、若者世代は情報収集の手段として新聞や雑誌よりもSNSを利用することが多い傾向にあります。しかし、「やり方がわからないから」とSNS発信に消極的な飲食店や団体が多いのが現状です。



◀Instagramでは左記のような画像を投稿し、市内のお店や施設などを紹介しています



私の活動目標の一つに「花巻でバズりたい(全世界から花巻に注目を集めたい)」があります。この目標達成のために、自身のSNSアカウントでの発信を続けながら、SNS発信に興味のある市内の飲食店や団体などへSNSの始め方を教えたり、取材をしたりすることで協力していきたいと思っています。

市民の皆さんも、花巻の魅力をSNSなどで発信してみませんか？

★ 催し

■第24回花巻ふれあい文化祭

市内の特別支援学級・学校の児童生徒や障がい福祉サービス事業所の利用者と、その支援者による文化祭を開催します。

①作品展示

【会期】11月23日(木・祝)～26日(日)
 【会場・時間】▶イトーヨーカドー花巻店ぶらっと花巻…午前9時～午後8時▶銀河モール花巻銀河ホール…午前10時～午後7時

②ステージ発表・販売会

【日時】12月7日(木)、午前9時30分～午後0時30分
 【会場】文化会館

①②共通

【入場料】無料
 【問い合わせ】▶同事務局(花巻清風支援学校内☎28-2472)▶障がい福祉課(☎41-3581)

■企画展「遺跡のモノがたり展 -東和地域の遺跡-」

東和地区の甚五郎遺跡、石鳩岡遺跡、滝大神Ⅰ遺跡、高野畑遺跡にスポットを当て、発掘されたモノから当時の暮らしを考えます。
 【会期】11月18日(土)～令和6年2月12日(月・祝)[12月28日(木)～令和6年1月3日(水)は休館]
 【時間】午前9時～午後5時
 【入館料】一般200円、小中高生100円
 【会場・問い合わせ】総合文化財センター(☎29-4567)

最新の行政情報はラジオから
 エフエム・ワンは
78.7MHz 
 外国語インフォメーション
 [英語・中国語・韓国語・ベトナム語]
 (月～金曜日、午前6時15分から)

■明るいイーハトーブの実現を目指して-市民憲章運動推進大会-

【日時】12月2日(土)、午後1時30分～3時30分
 【会場】文化会館
 【内容】▶市民憲章運動実践活動表彰▶市民憲章標語表彰▶記念講演「世界平和は世界の人々とつながることから-海外での医療活動体験を通して-」(講師は医療法人栄現会理事長の関場慶博さん)
 ※入場無料、申し込み不要です
 【問い合わせ】④地域づくり課(☎41-3513)

✎ 学び

■賢治の世界ワークショップ

『冬の胡四王山散策』
 【日時】12月9日(土)、午前9時30分～正午
 【集合場所】宮沢賢治イーハトーブ館
 【内容】胡四王山の野外観察会(講師は森林インストラクターの高橋修さん)
 ※歩きやすい靴と服装でご参加ください。悪天候の場合は、イーハトーブ館での講話に変更します
 【定員】20人(先着順)
 ※小学生以下は保護者同伴
 【参加料】無料
 【申込開始日】11月18日(土)
 【問い合わせ・申し込み】宮沢賢治記念館(☎31-2319)

■勤労青少年ホーム講座

講座名	講師	定員	期日
手作りパン(クリスマスリースパン)	葛巻真理さん	各日6人	12月6日(水)・13日(水)

【対象】県内在住の18歳以上の人
 【時間】午後7時～9時
 【受講料】無料(材料代は自己負担)
 ※利用登録が必要
 【申込期限】各講座開始の2日前
 【会場・問い合わせ・申し込み】勤労青少年ホーム(☎23-4839 ☎kinrou@city.hanamaki.iwate.jp)

■市民講座「親子でまなぶ食育教室」

期日	会場
12月9日(土)	石鳥谷生涯学習会館
12月16日(土)	まなび学園
令和6年1月13日(土)	大迫交流活性化センター
令和6年1月20日(土)	東和コミュニティセンター

【対象】市内在住の小学生と保護者
 【時間】午前9時30分～正午
 【内容】祭り寿司とみそ玉作り
 【定員】各15組(抽選)
 【受講料】無料(材料代は自己負担)
 【申込期間】11月15日(水)～24日(金)
 【問い合わせ・申し込み】まなび学園(☎23-4234)

■6次産業化セミナー

【対象】6次産業化に興味がある農業者、6次産業化実践者など
 【日時】12月6日(水)、午後1時30分～3時30分
 【会場】まなび学園
 【内容】セミナー「お客様の顔が見えるPOPづくり」(講師は、なつき屋の菊池亜紀さん)
 【定員】20人(先着順)
 【参加料】無料
 【申込期限】12月1日(金)
 【問い合わせ・申し込み】農政課(☎23-1400)

■冬休み親子県議会教室

【対象】県内の小学校・義務教育学校の5・6年生の児童と保護者
 【日時】12月26日(火)、午後1時～4時
 【会場】岩手県議会議事堂(盛岡市)
 【内容】▶県議会の役割・仕組みの学習▶議事堂の探検▶県議会議員との交流・意見交換
 【定員】20組程度
 【参加料】無料
 【申込期限】11月30日(木)
 【申し込み方法】岩手県議会ホームページの申し込みフォームから下記へ
 【問い合わせ】岩手県議会事務局議事調査課(☎019-629-6022)



花巻ファーマー

祖父母の思いを継いだ 若きブドウ農家の挑戦

秋の穏やかな日差しの中、気さくに畑を案内してくれたのはブドウ農家の川村優太さん。袋を外して見せてくれたシャインマスカットは、大粒でツヤツヤと輝いています。「昨年は小粒ばかりだったけど、今年は大粒のブドウが実りました」と笑顔を見せます。訪れた畑は、昨年優太さんが借りるまで1年以上放置されていきました。古い樹の方が良いブドウができるため、優太さんは樹を切らずに世話をすることに。「先輩農家さんにも相談して気長に世話をした方がいいがありました」と語ります。シャインマスカット以外にも3カ所の畑で10品種以上を育てている優太さん。そのうちの1カ所はもともと祖父母が営んでいた畑で、栽培技術



川村 優太 さん
 (大迫町大迫 32歳)



贈答用のシャインマスカット。皮にハリがあって、形も美しい

も祖父母からアドバイスを受けています。「いつか農家を継ぐなら、早いうちに始めたほうが良いと思う」と一念発起。令和4年に、働いていた会社を辞めて専業農家として就農しました。現在、優太さんのブドウは大迫産直センターアスタと母ちゃんハウスだあすこで販売されています。来年は、大迫で開催される「ブドウ品評会」への出品も目指しているそう。優太さんの育てたブドウが品評会に並ぶのが楽しみです。

はなまき 第14回 環境だより

目指そう!! ごみ減量生活

7～9月の家庭ごみの処理量は、前年と比べ減少しています。これからもごみの減量にご協力をお願いします。

		(単位:トン)	
区分		令和4年度	令和5年度
一般ごみ	可燃ごみ	4,139	3,869
	不燃ごみ	214	189
	粗大ごみ	17	13
小計		4,370	4,071
資源ごみ	びん	133	127
	ペットボトル	61	64
	その他ペットボトル	145	135
	衣類	18	16
小計		357	342
合計		4,727	4,413
4月からの累計		9,203	8,729

❖ごみ減量のためのひと工夫

刈り草・剪定枝を可燃ごみで出すときは、十分に乾燥させてから出しましょう。水分が無くなることで、ごみ減量になるだけでなく、焼却時の効率もよくなり、ごみ処理にかかる経費節減にもつながります。

❖危険物の捨て方に注意

電池が内蔵されたものをそのまま捨てたり、ライターなどを適切な処理をせずに捨てたりすると、ごみ収集や処理をする際に爆発火災事故を起こす危険があります。危険物を捨てるときは以下の点に注意しましょう。

電池類 製品から取り外し、電池類だけ透明な袋に入れ、不燃ごみに出す。



ライター 中身を使い切り、ライターだけ透明な袋に入れ、不燃ごみに出す。



ガス・スプレー缶 中身を使い切り、穴を3カ所以上開けてから透明な袋に入れ、不燃ごみに出す。





募集

■「銀河のしずく」作付け農家

【対象】県が定める市内の「銀河のしずく」栽培適地に作付けし、栽培マニュアルに沿って栽培できる農業者、法人および生産者組織
【申込期限】12月15日(金)
【申し込み】▶花巻農協に出荷する人…花巻農協米穀販売課(☎22-6150)▶それ以外の人…農政課(☎23-1400)
【問い合わせ】 県南広域振興局花巻農林振興センター(☎41-5406)

■市営住宅等入居者

団地名	戸数	間取り	入居対象
天下田	1戸	3DK	一般・単身
諏訪	2戸	3DK	一般
石鳥谷駅西	1戸	3LDK	一般

【締め切り日】11月24日(金)
【入居の決定】抽選により決定
※上記のほか市営住宅7戸、定住促進住宅(新堀)2戸を随時募集しています
【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

■ポリテクセンター岩手 公共職業訓練受講生

【訓練期間】令和6年2月1日(木)～7月30日(火)
【募集科】CAD/NCオペレーション科
【定員】15人
【受講料】無料
【申込期間】12月1日(金)～21日(木)
※申し込み方法など詳しくは下記へ
【問い合わせ】ポリテクセンター岩手(☎23-5712)

市内対象店舗にて
PayPayでお支払いすると
最大 **20%**
ポイント
戻ってくるキャンペーン
期間:12月16日～1月14日

お知らせ

■松くい虫防除のための薬剤樹幹注入への補助をしています

【対象】市内にアカマツを所有している人およびその管理者
※補助対象となるアカマツは健全木で、地上から1.2m地点の幹の太さが25cm以上のものに限る
【補助額】 薬剤購入代金の2分の1以内
【薬剤注入実施期限】 令和6年3月31日(日)
※薬剤注入を行う前に申請が必要です
【問い合わせ・申請】 農村林務課(☎23-1400)、産業界係(☎41-3122、☎41-3442、☎41-6512)

■山王海葛丸地区の国営土地改良事業説明会

山王海葛丸ダムおよび周辺施設の改修や小水力発電施設新設の令和6年度着工に向けて、地元農業者を対象に説明会を開催します。

期日	時間	会場
11月24日(金)	18:00	石鳥谷国際交流センター
	18:30	八日市振興センター
11月27日(月)	18:30	大瀬川振興センター
12月4日(月)	18:30	八幡振興センター
12月5日(火)	18:30	八幡振興センター

【問い合わせ】山王海土地改良区(☎019-673-7311)

■高齢者・障がい者なんでも110番

高齢者や障がいのある人、その家族や関係者からの相談に、弁護士や司法書士がお答えします。
【日時】11月28日(火)、午後1時～5時
【会場】岩手県福祉総合相談センター3階(盛岡市)
【相談電話】☎019-625-0110
【相談料】無料
【問い合わせ】東海林法律事務所 東海林利哉(☎019-623-9511)

■社会保険料(国民年金保険料)控除証明書の発行

1月1日～12月31日の1年間に納付した国民年金保険料は、全額が所得税および住民税の申告における社会保険料控除の対象となります。
本年1月1日～10月2日に国民年金保険料を納めた人には、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されています。年末調整や確定申告では、この証明書または領収証書を添付してください。
10月3日～12月31日に国民年金保険料を納付した人には、来年2月上旬に控除証明書が送付されます。

なお、家族の国民年金保険料を納付した場合も、実際に納付した人の社会保険料控除に加えることができます。申告の際には、家族宛てに送られた控除証明書を添付してください。

【問い合わせ】ねんきん加入者ダイヤル(ナビダイヤル☎0570-003-004)〔「050」で始まる電話でかける場合は☎03-6630-2525へ〕、花巻年金事務所(☎23-3351)

■検察審査会からのお知らせ

検察審査会は、罪を犯したと思われる人を検察官が裁判にかけない場合に、検察官の処分の善しあしを審査する機関です。
検察審査員は、18歳以上の有権者の中から「くじ」で選ばれます。来年の検察審査員候補者名簿に記載された人には、11月中旬に通知書が届きます。
※「裁判員候補者」とは異なります
【問い合わせ】盛岡検察審査会事務局(☎019-622-3391)

今月の納税 (納期限は11月30日)
国保税(第5期)

■裁判員制度のお知らせ

裁判員制度は、国民が刑事裁判に参加し、被告人が有罪かどうか、有罪の場合、どのような刑にするかを定める制度です。
裁判員候補者は、18歳以上の有権者の中から「くじ」で選ばれます。名簿に登録された人には、11月中旬ごろに名簿記載通知と調査票をお送りします。この通知は、来年2月ごろから約1年間、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えするものです。
【問い合わせ】盛岡地方裁判所事務局総務課(☎019-622-3350)

■相続に関する相談会・講演会

令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化されます。相談会では、土地・建物の相続・遺言に関する疑問に、司法書士・土地家屋調査士がお答えします。併せて、相続に関する講演会も開催します。
【日時】11月28日(火)、午後1時30分～4時
【相談料・参加料】無料
【会場・問い合わせ・予約】盛岡地方方法務局花巻支局(☎24-8311)

■花巻図書館の臨時休館

受電設備の更新作業のため、次の期間休館します。
【期間】12月4日(月)～7日(木)
【問い合わせ】花巻図書館(☎23-5334)

■無料相談をご利用ください

相談名	実施日	時間	会場	申込開始日
弁護士法律相談	12月6日(水)	10:00～15:00	市民生活総合相談センター	12月5日(火)
市民生活(人権・行政)相談	12月8日(金)	(人権) 10:00～12:00	市民生活総合相談センター	申し込みは不要です
		(行政) 13:00～15:00	大迫総合支所第2会議室	
		(行政) 10:00～12:00	石鳥谷総合支所1-1会議室 東和総合支所第3会議室	

○上記相談には定員があります(先着順)。申し込みは、申込開始日の午前9時から実施日前日の午後2時までに電話で同センターへ
○書類作成に係る相談は受け付けておりません
【問い合わせ・申し込み】●市民生活総合相談センター(☎41-3550)

■宝くじ助成で地域活動支援

市では、宝くじの助成金を活用し、地域の活動を支援しています。
【助成対象事業】▶一般コミュニティ助成事業…公民館の備品、祭り用備品など▶コミュニティセンター助成事業…公民館の建設など

●本年度支援を行った団体

【団体】西大通り振興会
【内容】コミュニティ活動備品(山車の台車)の整備
※この事業は、事業実施年度の前年度の8・9月に自治総合センターから募集があり、市から公民館長などに案内を送付しています。申し込み方法など詳しくは下記へ
【問い合わせ】●地域づくり課(☎41-3513)



■指名手配被疑者の検挙にご協力を

8月末現在、全国の警察から指名手配されている人は約540人います。警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定した上で、11月中に総力を挙げて追跡捜査を実施し、早期検挙に取り組んでいます。「似ている人を見た」など、わずかな情報でも警察に通報をお願いします。
【問い合わせ】岩手県警察本部(☎019-653-0110)、花巻警察署(☎23-0110)

■第82回一関・盛岡間駅伝競走大会

11月23日(木・祝)、「一関・盛岡間駅伝競走大会」が開催されます。
選手が市内のコースを通過するため、当日は交通規制が行われます。渋滞が予想されますが、ご協力をお願いします。
【規制時間の目安】午前10時30分～正午ごろ
※コース図や選手通過時間など詳しくは岩手日報社ホームページで紹介しています
【問い合わせ】同大会事務局(岩手日報社事業部☎019-653-4121)



■河川などへの油の流出に注意

令和4年度に県内の河川などで43件の油流出事故が発生しました。多くは、配管の破損などの管理不備や給油中にその場を離れるなどの人的ミスが原因です。
油漏れにより河川が汚染されると、工業用水、上水道、農業用水の取水ができなくなり、市民生活のほか工業団地などの生産活動にも大きく影響を及ぼす恐れがあります。ホームタンクを設けている一般家庭や事業所の皆さんは、十分に注意してください。
万が一、油を流出させてしまった、または流出しているのを発見した場合は下記または最寄りの消防署、警察署へ連絡してください。
【問い合わせ】●生活環境課(☎41-3545)、岩手県企業局(業務課☎019-629-6396、県南施設管理所☎0197-66-3233)

■空間放射線量測定結果

【測定結果(10月25日(水)～11月7日(火)分)(単位:マイクロシーベルト/時)】
①市役所新館前…0.04
②田瀬振興センター…0.06～0.08
※国や県の示す指標を大幅に下回っています
【問い合わせ】●防災危機管理課(☎41-3512)



花巻歴史探訪 [郷土ゆかりの文化財編]

Trace the history of Hanamaki



①新渡戸稲造『帰雁の蘆』[弘道館 明治40(1907)年]
②挿絵-水夫のけんか③挿絵-女寝間着の購入

きがん あし
帰雁の蘆

新渡戸稲造の 留学談

◆問い合わせ

花巻新渡戸記念館 ☎31-2120

『帰雁の蘆』は、新渡戸稲造が45歳の1907(明治40)年12月に、弘道館から出版された本です。

稲造は1901(明治34)年1月に米国の転地療養を終え帰国。米国・ドイツの留学時代についてメリー夫人や子どもたちに話したことを記者に速記させました。1906(明治39)年の春、出版社社長がその速記者から聞き取りを願いましたが、稲造は公私多忙のため一度断ります。その翌年、数週間体調を壊し床に伏せた稲造は、速記者を呼び寄せ、ほかの話を加えて100の話とし、出版に至りました。

本書は第1話の「洋行の動機」で、稲造が「太平洋の橋になりたい」と話した逸話から始まります。当時の外国人が日本をどう見ていたか、船上で拳闘(ボクシング)を初めて見た時に感じた驚き、共に留学し同宿でもあった佐藤昌介のため女性用の寝間着を買い求めた時の話など、若かりし時の留学の体験と見聞を回想しつつ、失敗談も入れ、漫談的、小話的にまとめたものです。

明治時代の留學生の生活状況や、学問に対する飽くなき探求心と行動力、日本人としての強い自覚や幼児への慈愛の心など、稲造の隠れた魅力を発見することができる1冊です。

花巻市 10月のデータ (10月31日現在)

■人 口=91,292人(男43,746人、女47,546人)
■世帯数=38,854世帯
○前年同期
人 口=92,617人(男44,438人、女48,179人)
世帯数=38,785世帯
※人口・世帯数について詳しくは、本館市民登録課
(☎41-3547)へ

10月 (本年累計・前年同期累計比)

■交通事故=人身事故/ 12件 (127件・+35件)
死者/ 0人 (0人・-2人)
負傷者/ 12人 (174人・+62人)

■火 災=火災件数/ 2件 (27件・-1件)
焼死者/ 0人 (1人・-1人)

■救急活動=出動件数/ 388件 (3,964件・+419件)
搬送人員/ 346人 (3,482人・+256人)

No.412 令和5年(2023)11月15日発行
[毎月1日・15日発行]
発行●花巻市 ☎025-8601 岩手県花巻市花城町9番30号
☎0198-24-2111 ☎0198-24-0259
編集●総合政策部広報情報課
印刷●川嶋印刷株式会社

●花巻市ホームページアドレス
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp>
●花巻市公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/city.hanamaki>
●花巻市公式エックス(旧ツイッター)
https://twitter.com/city_hanamaki
●花巻市公式インスタグラム
https://www.instagram.com/city_hanamaki/



市ホームページ

広報はなまき

一次一回一
12月1日発行予定

古紙を配合した再生紙を使用しています

